

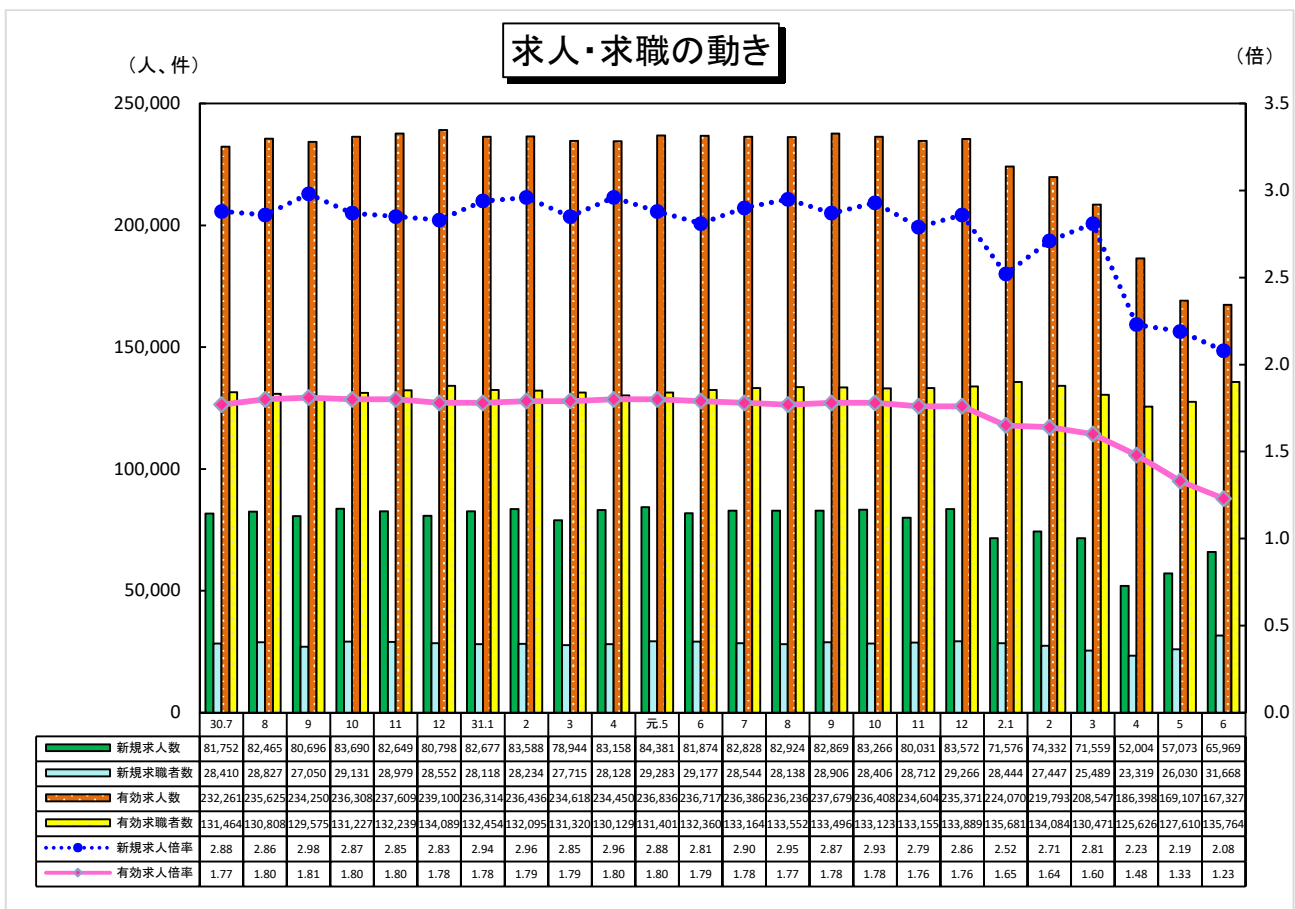
令和2年6月の労働市場の動き

(求人倍率)

- 大阪府の令和2年6月の有効求人倍率(季節調整値)は1.23倍となり、前月より0.10ポイントの低下となった。
- 新規求人倍率(季節調整値)は2.08倍となり、前月より0.11ポイントの低下となった。

(求人・求職の動き)

- 6月の新規求人数(季節調整値)は前月比15.6%増となり、有効求人数(同)は前月比1.1%減となった。
- 新規求職申込件数(季節調整値)は前月比21.7%増となり、有効求職者数(同)は前月比6.4%増となった。
- 6月の新規求人数(原数値)を前年同月と比較すると13.9%減となった。これを主要産業別にみると、建設業(前年同月比27.3%増)、製造業(同29.1%減)、情報通信業(同25.6%減)、運輸業、郵便業(同29.5%減)、卸売業、小売業(同27.4%減)、学術研究、専門・技術サービス業(同31.6%減)、宿泊業、飲食サービス業(同27.4%減)、生活関連サービス業、娯楽業(同18.0%減)、教育、学習支援業(同2.8%減)、医療、福祉(同2.2%減)、サービス業(他に分類されないもの)(同19.6%減)と建設業を除く全産業で減少となった。



(注)各月の数値は季節調整値。R2.2季節調整替。